

令和6年度

(国語) 授業計画表

教科名	科目名	単位数	学年・講座	教科書名(発行所)
国語	古典探究	2	3年1組Ⅱ型	探究 古典探究(桐原書店)
学習の アドバイス	1 文章を繰り返し読み、読めない古語や意味の分からない語句は調べよう。 2 作品の世界をより深く味わい、読み取ろう。			
評価 の 観点 ・ 評価 方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。 		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養う。
	上記の観点を踏まえて、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を観点別に評価し、3観点の評価を総括する。			
	授 業 内 容		時間数	学 習 の ポ イ ン ト
学 期	枕草子 清少納言 すさまじきもの		4	○正しく音読し、現代語訳できるようにする。 ○作者の捉える「すさまじきもの」の内容を理解する。
	紫式部日記 紫式部 日本紀の御局		4	○正しく音読し、現代語訳できるようにする。 ○左衛門の内侍への人物評に沿って、数々の挿話を取り込まれている構成を整理しながら理解する。
	不顧後患		4	○内容を押さえてよどみなく訓読できるようにする。 ○たとえ話の真意である諫言の内容を読み取る。
	<中間考査>			
	蜻蛉日記 藤原道綱母 嘆きつつひとり寝る夜		4	○文章を正しく理解し、作者と兼家の心情の擦れ違いを読み取る。
	史伝Ⅰ 荊軻		5	○荊軻の生きた戦国時代の状況を理解する。 ○荊軻を中心とした人間関係と時代状況を適切に把握する。 ○荊軻が暗殺を実行するまでの心理・行動を基に秦の殿中の場面を読み取る。
	子路		4	○子路の生きた春秋時代末期の状況と衛の国情を理解する。 ○子路を取り巻く人間関係を適切に把握する。 ○子路の蒯聩への発言の真意を読み取る。
<期末考査>				
源氏物語 紫式部 柏木と女三宮		5	○当時の貴族の女性がどのような生活をし、生活する上でどのような点に留意していたのかを学習することで、女三宮の性格を理解する。	

二 学 期	堤中納言物語 虫めづる姫君	4	○姫君が他の姫と異なる点を理解する。 ○姫君に対する両親の思いを理解し、それに対する姫君の理屈を捉える。
	松浦宮物語 梅里の一夜	4	○話の展開を丁寧に追って、内容を理解する。 ○別れの朝を迎えた少将の心情を理解する。
	長恨歌 白居易	4	○楊貴妃を失った玄宗の感傷を捉える。 ○楊貴妃が方士に託した品と言葉の意味を捉える。 ○「長恨歌」が日本文学に与えた影響について理解する。
	<中間考査> 売柑者言 劉基	4	○登場人物の会話からその人物の心理を読み解く。 ○現状認識と処世の在り方について考える。
	大鏡 菅原道真の左遷	5	○登場人物の人物像や相互関係について理解する。 ○語り手の思いについて理解する。 ○左遷された道真の悲哀を表現するための工夫について考える。
三 学 期	風姿花伝 世阿弥 秘する花を知ること	5	○「秘する花を知ること」とはどのようなことか把握する。 ○「秘事の大用」の効果について理解する。 ○「めづらしき理の大用」の内容について理解する。
	<期末考査> 源氏物語玉の小櫛 本居宣長 もののあはれ	4	○「もののあはれ」と「恋」の関係はどのようなものかを理解する。 ○「源氏物語」にはなぜ「恋」の話題が多いのか、作者の論理を理解する。
三 学 期	玉勝間 本居宣長 師の説になづまざること	5	○作者がこの文章を書こうとした理由を考える。 ○師の説に対する作者の姿勢を理解する。 ○末尾にある「わが師の心」について理解する。
	説苑 不能与君陷難	5	○「忠臣」と「主君」との関係について理解する。 ○景公と晏子の問答から両者の考え方を読み取る。 ○晏子のいう「忠臣」と「景公への諫言」をまとめる。
	総時間数	70	